

水道GLPって、なあに?

前編

水質管理課の業務について

- (1) 水道水の定期水質検査
(水質基準項目検査・水質管理目標設定項目検査)
- (2) 浄水場処理工程水の水質検査
- (3) 原水(琵琶湖水)の水質検査
- (4) その他水質検査(様々な依頼検査・苦情対応等)
- (5) 他都市からの水質検査受託



水質管理課は水道水に関する様々な水質検査を行っています。その検査のうち、水道法において定められている「**水質基準項目検査(51項目)**」という検査について水道GLPの認定を受けました。この検査は水道水の安全性を確認するために、定期的に必ず実施しないとイケない検査です。水道GLPの認定取得により、他の都市からの水質検査も新たに受託するようになりました。次は、ガパス、ホール・まん蔵と一緒に、テミイに色々聞いてみましょう!

お問い合わせ先 水質管理課 ☎077-524-1644

パイプラインNo.105(2016.11.1号)で、大津市企業局が水道GLPの認定を取得したことをお知らせしました。ですが、寄せられた記事の感想の中には、「水道GLPって何?」「よく分からない。」といった声が聞かれました…。そこで、水道GLPとはいったい何なのか?前編、後編の2号にわかりやすく解説いたします。前編は「水質管理課の業務」、「水道GLPとは何か」についてです。



への取り組みについて

「防災」とは、災害を未然に防止し、災害が発生した場合における被害の拡大を防ぎ、及び災害の復旧を図ること(災害対策基本法第2条第2号)

阪神・淡路大震災や東日本大震災、熊本地震などの大地震、台風や豪雨などのように、いつ起こるか分からない災害ですが、いざ発生すると甚大な被害が生じます。これらの災害や、今後30年以内に70%の確率で発生するといわれている南海トラフ地震を見据えて、大津市企業局では様々な訓練を実施しています。なかでも、災害時に円滑な応急作業や復旧作業ができるように、より実践的な訓練に重点的に取り組んでいます。

また、広範囲におよぶ大規模災害となれば、本市だけでは対応が困難となります。このため、他都市と相互に応援できるように体制を整えています。また、全国規模で対応が必要となる場合に備え、(公社)日本水道協会など全国のライフライン事業者で組織する団体による応援体制が確立されています。

災害が発生したときでも、お客さまへの水道水・ガスの供給の確保と迅速な下水処理の復旧ができるよう、大津市企業局は日頃から訓練し、非常時に備えています。ここでは本年度に実施した訓練のなかから近隣都市と合同で行った水道防災訓練の様子をご紹介します。

お問い合わせ先

危機管理室 ☎077(528)2819

平成29年度の訓練の様子

水道の応援体制



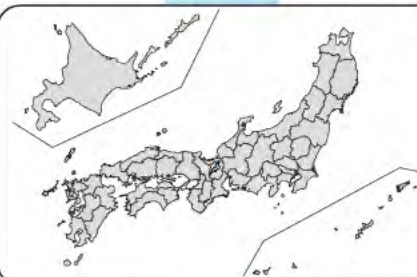
滋賀県内で対応可能な事故・災害に対する応援体制

- ・滋賀県水道協会
- ・(公社)日本水道協会滋賀県支部



関西地方内で対応可能な事故・災害に対する応援体制

- ・(公社)日本水道協会関西地方支部



全国規模で対応する必要がある事故・災害に対する応援体制

- ・(公社)日本水道協会



漏水調査訓練
地中の水道管から水が漏れていないか確認する訓練です。



応急給水訓練(その1)
給水車に水道水を注入し、避難所へ運びます。



事故や災害事例などの研修・意見交換



応急給水訓練(その2)
①緊急給水口の水质を点検します。



応急給水訓練(その2)
②蛇口(仮設給水栓)を取り付けて給水します。

- 訓練日
平成29年10月20日
- 訓練会場
大津市真野浄水場ほか
- 訓練参加機関
大津市・高島市
草津市・栗東市
奈良市



なあ、テミイ。大津市企業局が水道GLPの認定を取得してパイプラインの記事で読んでけど、水道GLPって何なの?

「GLP」というのは、検査機関の施設、検査方法、検査結果などが適切であることを示す「優良試験所規範(Good Laboratory Practice)」のことだよ。英語で表したときの頭文字なんだ。

なんか、英語で書かれると難しいもんに感じるなあ。日本語で書かれても堅苦しくて、もっと難しく感じるけどな。

それは資格みたいなもの?水道だけなの?

認定を受けるには厳しい審査があって、審査に合格すると認定してもらえるんだ。すでに食品衛生や医療品などの分野にも取り入れられていて、その水道版みたいなものかな。検査機関が行った水道水の水質検査が、適正なものであることを「公益社団法人日本水道協会」によって「総合的に」判断・評価され認定されるものなんだよ。

「厳しい審査」、「総合的に判断・評価」って?

まずは検査技術の正確性や設備の整備状況について事前に書類で審査されるんだ。あと、検査方法や結果をまとめた書類等の保管状況についても確認されるし、審査員による、現地での技術審査もあるよ。現地の審査では、試験室等の状況や、職員への聞き取りや技術指導など、本当に認定できる状態にあるのか細かくチェックされるんだ。それらを総合的に評価して、認定できる状態にあると判断された検査機関が「水道GLP」の認定を受けられるんだよ。

総合的に評価されるっていうのが特徴やな。書類審査だけでなく、実地審査もあって、たくさんの審査があるのは大変やなあ。

だから、適正な品質管理システムと高い技術力がある機関だけが認定してもらえるんだよ。業務をシステム化することで、整理されて分かりやすくなるから、技術の継承にも役立つんだよ。この水道GLPの認定を取得したことで、検査の信頼性の高さを日本水道協会より認定されるので、検査技術がおり紙つきとなるんだよ。

最近、技術の継承する方法が難しいよう聞くけど、せっかくだ磨いてきた高い技術力やし、しっかり技術継承せなあかん。

まん蔵、良いこというね!



水道GLPの認定を取得した事業所が使えるマークです。125の数字は、大津市企業局が全国で125番目に取得した団体であることを意味しています。